

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
仙台ウェディング&ブライダル専門学校	平成23年12月21日	水口 俊彦	〒983-0863 宮城県仙台市宮城野区車町102-5 (電話) 022-742-5682
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	鳥居 敏	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-6151
学校の教育・人材養成の目的			
本校は学校教育法に基づき、ブライダルの関連分野において活躍する人材を育成するため、必要とされる知識と技能を教授することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
ウェディングプランナー科	2年	120人	240人
ブライダルヘアメイク&ドレス科	2年	80人	160人

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。	
ウェディングプランナー科	<p>ウェディング・ブライダルのプロとして、婚礼・花嫁の美に関わるサポートを通し、新郎新婦及びお二人に関わる全ての方に、より良い「節目」を迎えてもらう為のサービス（おもてなし力）を提供できる人材</p> <p>I. 即戦力となる人材 （接客力、企画力、成約力、提案力、おもてなし力）</p> <p>II. 婚礼に関する専門知識や接客技術を身につけた人材</p> <p>III. 人の幸せを自分の幸せ以上に捉えることができる人材</p> <p>IV. 自ら考え動ける人材</p>
ブライダルヘアメイク＆ドレス科	<p>ウェディング・ブライダルのプロとして、婚礼・花嫁の美に関わるサポートを通し、新郎新婦及びお二人に関わる全ての方に、より良い「節目」を迎えてもらう為のサービス（おもてなし力）を提供できる人材</p> <p>I. 即戦力となる人材 （接客力、企画力、成約力、提案力、おもてなし力）</p> <p>II. 婚礼に関する専門知識や接客技術を身につけた人材</p> <p>III. 人の幸せを自分の幸せ以上に捉えることができる人材</p> <p>IV. 自ら考え動ける人材</p>

<取得可能な資格について>

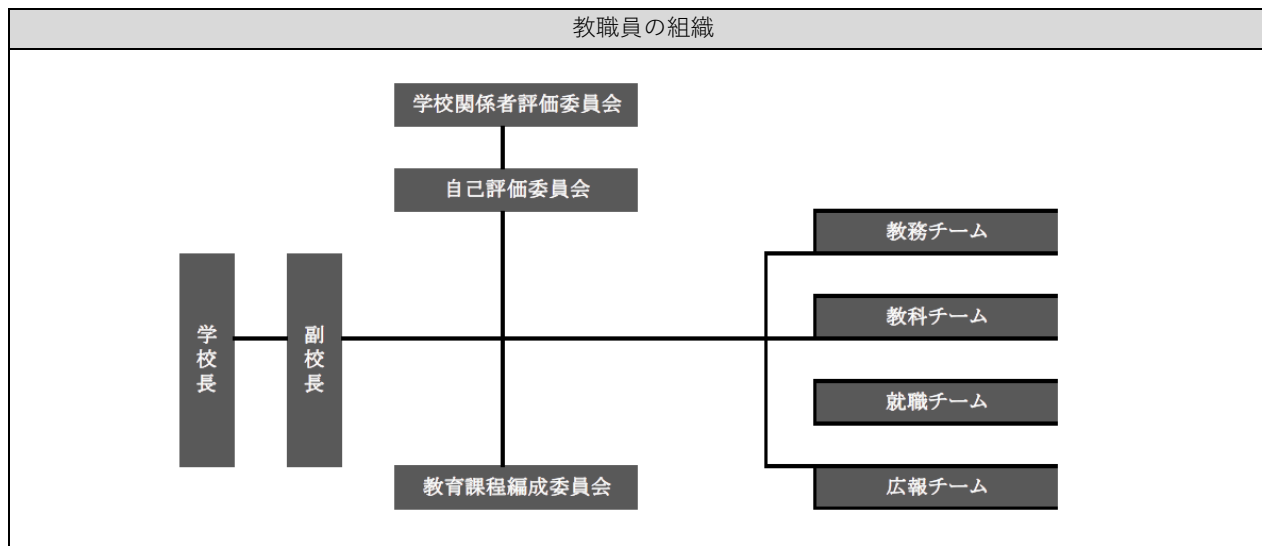
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/sendai-bridal/jobdata/skill_introduction.html
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/sendai-bridal/jobdata/jobdata.html
------	---

③教職員

専任教員	12人
兼任教員	38人
事務職員	5人



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
松元 崇	プランナー検定	ウェディングプランナー
伊藤 一恵	ブライダルプロジェクト	ホテル婚礼副支配人 新規接客・成約後打ち合わせ業務
岡野 睦美	ブライダルヘアメイク	美容師・ブライダルヘアメイクとして勤務
平野 史枝	ドレスデザイン	衣裳店にてドレスコーディネーターとして勤務
萩 美加	フラワーアレンジ	フラワーアレンジメント講師26年

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/sendai-bridal/jobdata/#section_2
実習実技への取組	カリキュラムに則した有給企業インターンシップ実習を行い、より実践的な教育機会としている。 <ウェディングプランナー科 インターンシップ> <ブライダルヘアメイクアンドドレス科 インターンシップ> 最長1年半の現場でのアルバイト実習を行う。ブライダル業務についての理解を深め、基礎的な知識・技術を習得することを目的とする。学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。 終了後には振り返りを実施し、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/sendai-bridal/campus_life/year/
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
カウンセリング教員の常駐配備と希望に応じてのカウンセリングの実施。 担任（担当）が学年チームとして学校運営を行うことでより学生の変化に気づき、迅速なサポートを実施している。またスクールソーシャルワーカーとの定期的な面談を通して学生の困難の解決に結びつけている。

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://forms.sanko.ac.jp/30j346/sendaibridal/generalform.php?gfc=7ec p94
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/sendai-bridal/guidelines/support/

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---